

《特選》

おたがいが協力して、楽しく
過ごせるために

城西小学校 6年

黒枝 紗矢子 さん
くろえだ さやこ

差別の歴史は室町時代からありました。また、江戸時代では、百姓や町人とは別な身分上で差別されてきた人たちに對し、渋や藍で染めた無地の木綿の着物以外は着てはいけないや雨の時でもかさをさしてはいけないなど、差別が強まっていました。しかし、差別は昔のことだけでなく、現代でもたくさん起きています。最近ニュースなどで話題になっているのは人種差別です。犯罪を起こした黒人の人が、警察官の白人の人に銃でうたれて、なくなってしまうというニュースを先日見ました。普通こ

のようなことはあつてはならないと思います。また昔には、ユダヤ人を厳しく差別し、虐殺していたと学校の授業や歴史のマンガで知りました。

私はどうして、このような人種差別が起きるのか自分なりに考えてみました。私が思うに、理由は三つあると思います。一つ目は、自分や仲間の考えだけが正しいと思つているからだと思います。考え方は、国や住んでいる場所、人によって違います。自分の意見が一番と思いきると、相手の考え方が許せなくなり、差別してしまうようになります。二つ目は、見た目が違うからです。考え方と同じように、肌の色・目の色・髪の色は人それぞれです。しかし、自分と肌・目・髪の色が違うからといって仲間はずれにするのはおかしいと思います。肌・目・

髪の色は個性であり、自分の大切な宝物です。それを批判されるのはとても傷つき、簡単に傷が治ることは無いと考えます。三つ目は生活習慣です。ある本には、世界の不思議な習慣についてたくさんかかれていました。牛のふんで手を洗う国などがありました。日本では考えられないことですね。反対に衛生環境の整っていない国では、日本のように生で卵を食べることは考えられないことだそうです。このように国が変われば習慣も変わります。しかし、その国によって常識が違うことはあたりまえだと考えます。

私は、三つの自分の考えをふまえて、国の現状を見つめ、大人になって色々な人と関わり、色々な人や国々の架け橋になりたいです。

《選評》

一昨年が発生した黒人差別を契機に抗議活動「ブラック・ライブズ・マター」は世界に大きな衝撃を与えました。人種差別をはじめ様々な差別、いじめは、私たちの身の回りでも見られる問題であり、問題発生の理由について、この作文で3つの点を掲げています。これらの指摘はどれも的確でわかりやすく、この作文を読む人に、あなたはどうかと問いかけているように感じさせるいい作文です。